



もう一度見直してみよう！秋まき小麦栽培

～収量・品質を高めるために～

9割以上の圃場で
土壤物理性が
良くない

1. かたい
2. 保水力がない
3. 透水が悪い

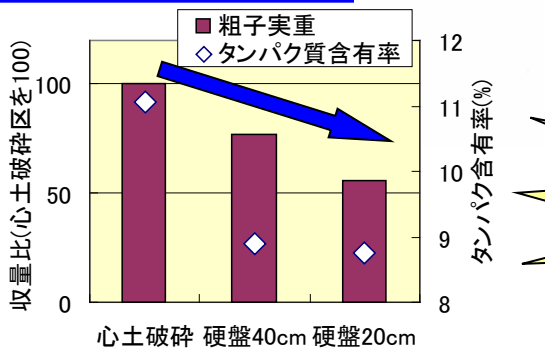
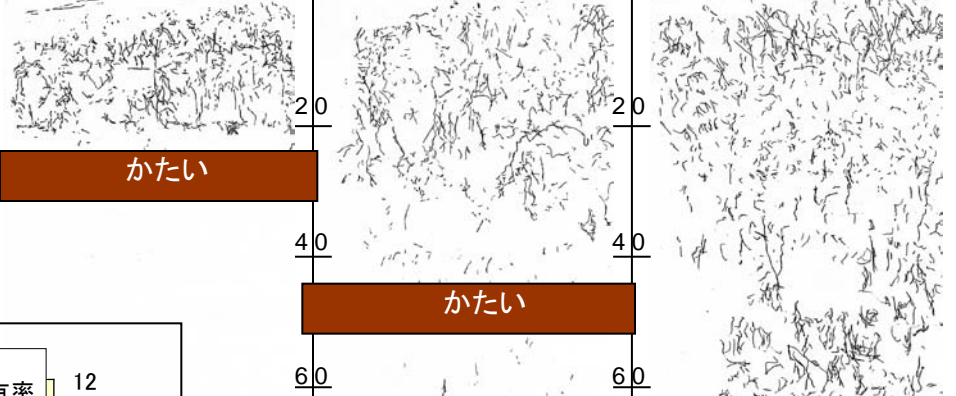
8割の圃場で播種
が遅い

土の中の根の様子

硬盤20cm

硬盤40cm

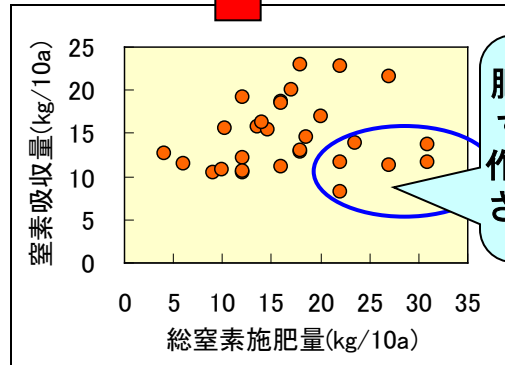
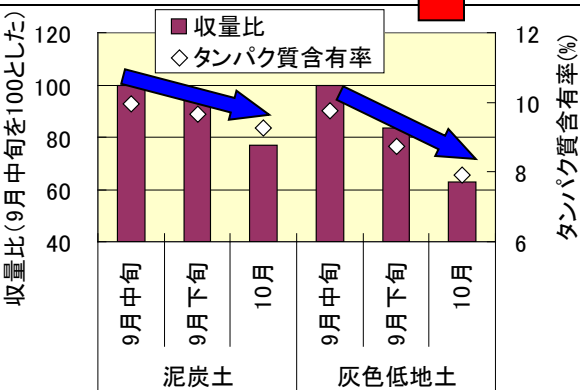
心土破碎



下にかたい層、粘質な層があると、根が伸びず、減収！

収量・品質を高めるためには...

1. 心土破碎を密に入れて、下層の物理性を改善！
2. 適期に播種して、安定した生育を！
3. 肥料のやりすぎは避けましょう



肥料をやりすぎても、作物に吸収されません

播種が遅くなるほど減収！
10月播種は23～35%減！

北海道立中央農業試験場 生産研究部 水田・転作科
 住所：北海道岩見沢市上幌向町217
 電話番号：0126-26-1518
 e-mail: seika@agri.pref.hokkaido.jp